JAMMA ジャーナル

JAPAN AMUSEMENT MACHINE AND MAKETING ASSOCIATION 一般社団法人日本アミューズメントマシン協会
〒102-0074 東京都千代田区九段南 3-8-11 飛栄九段ビル 8F
TEL：03（3556）5522 FAX：03（3556）5524
http://www.jamma.or.jp

2013年5月

電子版 No.18

AM プライズマーク表示制度が、4月1日から順次スタートしました

JAMMA では、「アミューズメントマシンにおいて提供される適正景品のガイドライン」（以下、適正景品ガイドライン）に適合するアミューズメント専用景品（以下 AM 専用景品）に「AM プライズマーク」を表示する、「AM プライズマーク表示制度」を４月１日から順次スタートさせました。

４月 13 日の時点で㈱エイコー、㈱カプコン、システムサービス㈱、㈱セガ、㈱タイトー、㈱バンプレスト、フリュー㈱の７社（五十音順）が表示許諾の承認を受けました。

各社で対応は異なりますが、早いところでは４月発売の景品から「AM プライズマーク」が表示された景品が AM 施設に登場しています。

AM プライズマーク表示制度は、AM 専用景品の安心感を高め、かつゲームセンターならではのプレミアムをプレイヤーに感じてもらうべく導入しています。現在は正会員及び賛助会員が、表示許諾を求めることができ、許諾が承認されたメーカーは、JAMMA で平成 16 年に定めた適正景品ガイドラインに適合した AM 専用景品に「ＡＭプライズマーク」を表示します。表示方法は各社に委ねられていますので、各社によってパッケージに表示されるもの、タグに表示されるもの、ポスターにも表示されるものと様々です。

JAMMA では、AM 施設向けにに「ＡＭプライズマーク」を有効活用し、ＡＭ専用景品のプレミアム感をアピールするとともに、プライズコーナーの活性化に役立ていただくため、今後も啓蒙活動を進めていきます。

なお、ＡＭプライズマークは適正景品ガイドラインに適合したＡＭ専用景品であることを保証するマークで、景品の品質や安全性を保証するマークではないので注意して下さい。

またマークのついていない景品も、これまでと同様に適正な景品でと判断できれば、ＡＭ施設で景品として使用ができます。

「アミューズメントマシンにおいて提供される適正景品のガイドライン」に適合するAM プライズマーク制度の概要

1. AM プライズマーク制度とは

適正なアミューズメント専用景品に「AM プライズマーク」を貼付し、他の景品との差別化を図る制度

2. AM プライズマークが保証する内容

AM プライズマークは、適正景品ガイドラインに適合したアミューズメント専用景品（物販品ではないプライズ専用に作られた景品）であることを保証する

景品の品質や安全性を保証するマークではない

3. 制度導入のメリット

・消費者へ安心感を提供（専用景品である安心感）

・オペレーターに安心して買ってもらえる商品であることをアピール

・AM 業界（作る側も使う側も）の一丸となった景品営業適正化への取組周知

4. AM プライズマークの表示

・審査を通り、表示許諾を受けた正会員および賛助会員が表示できる

・表示許諾料は年間５万円

・表示許諾会員は、製造・販売するすべての専用景品に表示

ただし、物販品、菓子類を使った景品は除く

・表示方法は印刷、シール、タグ付け等方法は問わない

・物理的な理由により表示が不可能な景品に対しては、カートン外箱への表示や当該景品を提供するプライズマシンにおける表示を認める

5. その他

・制度の立ち上がり期は、表示許諾料を抑え、表示の方法に便宜を図るなどして、多くの会員が参加できるよう配慮

・表示の許諾は年度毎（４月～３月）とし、表示許諾会員の資格は自動更新

・制度に違反した場合は AM プライズ部会長が注意し、従わない場合、理事会で検討の上、除名手続きを取ることができる

・平成 25 年４月１日から施行

JAEPO 出展社アンケート集計結果がまとまりました

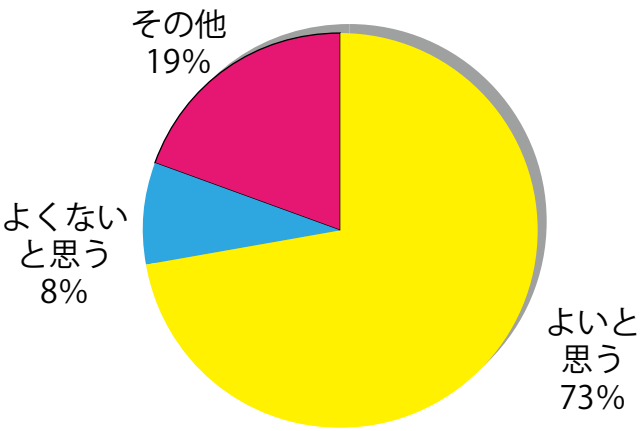
JAMMA では、ジャパン アミューズメント エキスポ（JAEPO）2013 に出展された 50 社にアンケート調査を実施しました。

集計結果については、会員の皆様には、すでにお配りした「ジャパン アミューズメント エキスポ 2013　実施報告書」の中でアンケート結果を掲載していますが、今回改めてその集計結果を紹介します。

ジャパン アミューズメント エキスポ（JAEPO）2013 出展社アンケート　概要

●対象：ジャパン アミューズメント エキスポ 2013 全出展社（50 社）

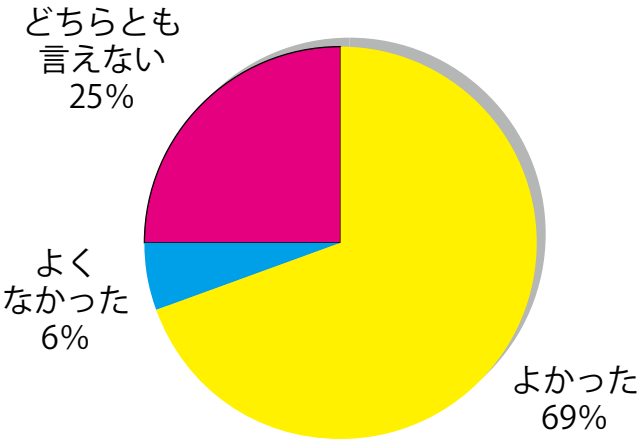
●回答：36 社（72.0%）



2. 広報宣伝活動について

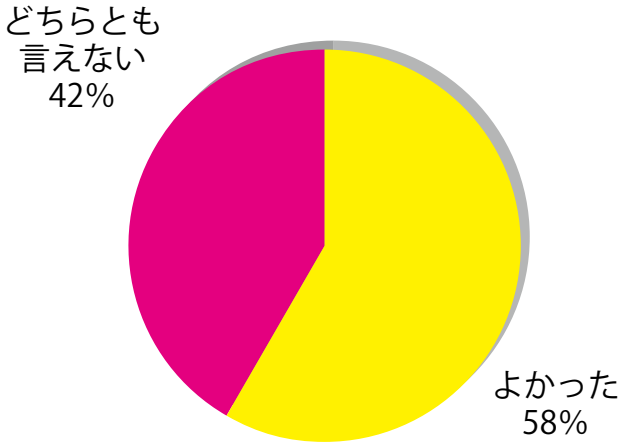
(1) 主催者実施の広報宣伝活動について

「よかった」と「どちらとも言えない」との回答が拮抗する結果となりましたが、「よかった」との回答が半数を超え、概ね評価をいただけたようです。



1. 展示会の開催頻度について

7 割を超える出展社が「よいと思う」と回答しました。その中で「よくないと思う」「その他」という回答が 2 割を超えました。今後も展示会の開催頻度については検討課題になると思われます。



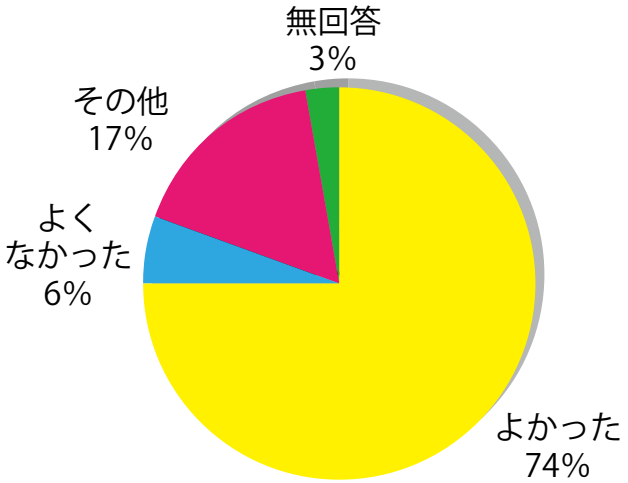
(2) JAEPO のビジュアルイメージについて

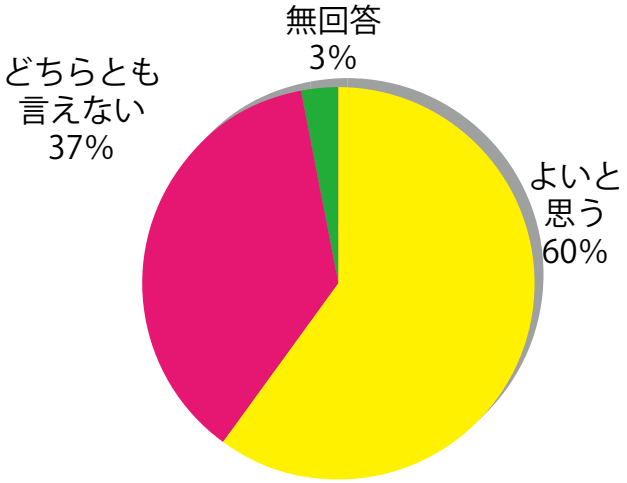
7 割近い出展社が「よかった」と回答しました。若干「よくなかった」との回答もあったので次回に向けて更なる向上を図ります。

JAEPO 出展社アンケート集計結果

3. オフィシャル HP について

今回大幅に内容を一新したオフィシャルホームページについても訊ねました。
7 割を超える出展社が「よかった」と回答し、評価をいただけました。

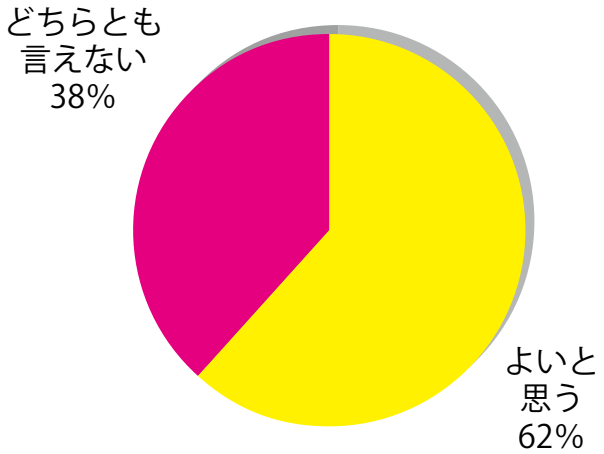




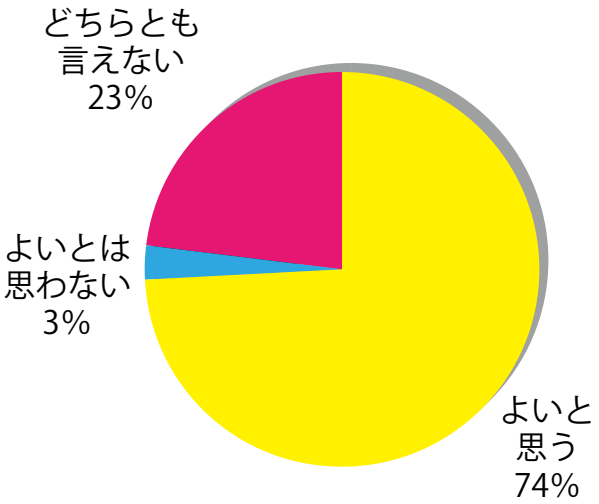
4. 主催者イベントについて

(1)『クレーンゲームで「連続 GET に挑戦 !」の実施について』
主催者が 2 日目に行った 3 つのイベントについて訊ねました。「どちらとも言えない」と言う回答が多かったのは、自社小間での対応などで、イベントを見られなかった出展社もいたからではないかと推測されます。

(2)『JAEPO スタンプラリー』の実施について
関連ゾーン・出版ゾーン以外で実施したスタンプラリーについて訊ねました。
こちらも「どちらとも言えない」という回答が多かったのは、ラリーを行わなかった小間があったことが影響していると思われます。



出展社アンケート集計結果



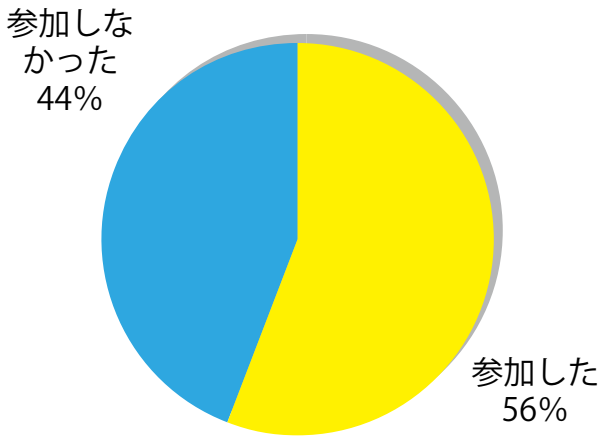
(3)『コスプレ博 inJAEPO』の実施について

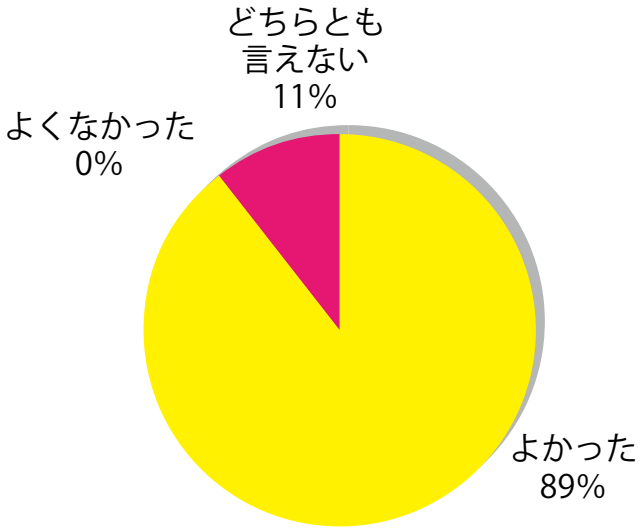
２回目の開催となるコスプレイベントについて訊ねました。『よいとは思わない』という回答があったのは、実施場所などの関係もあるのかと思われます。
(会場内は指定場所以外での撮影を行っていなかったため)

5. 懇親パーティーについて

(1) 初日の夜、東京プリンスホテルで開催したJAEPO 懇親パーティーに参加されましたか？

展示会初日に行った懇親パーティーについて訊ねました。今回はアンケート回答出展社の５割以上にご参加いただきました。





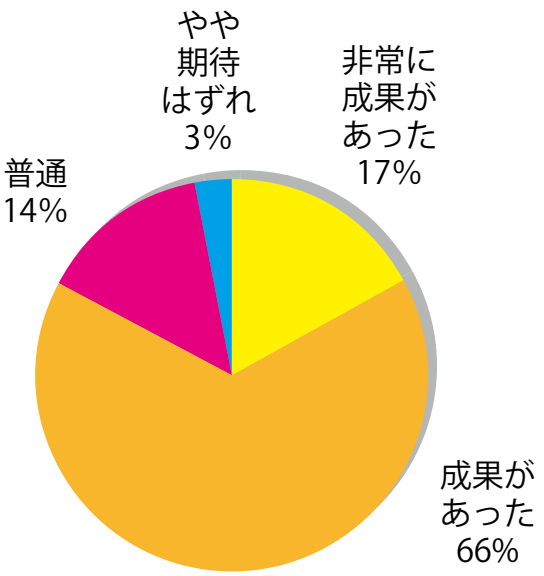
(2)「参加した」とお答え頂いた方に伺います。今回の懇親パーティーはいかがでしたか？

懇親パーティーに参加された出展社にパーティーについて訊ねました。９割近い出展社が「よかった」と回答。「よくなかった」との回答はありませんでした。

JAEPO 出展社アンケート集計結果

5. 出展された感想について

JAEPO に出展された感想について訊ねました。「非常に成果があった」「成果があった」との回答の合計が 8 割を超えました。否定的な『やや期待はずれ』の回答は 1 割を切り、ほぼ出展社にはご満足いただけました。

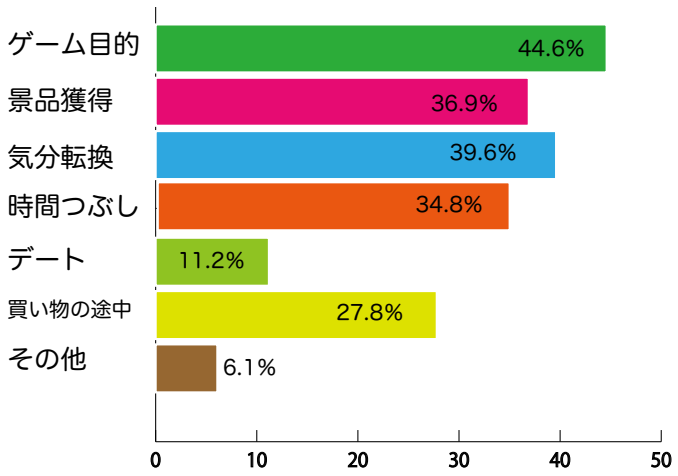


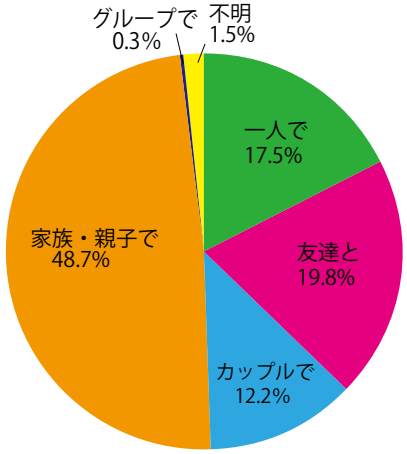
「ゲームセンターについてのアンケート」調査結果がまとまりました。

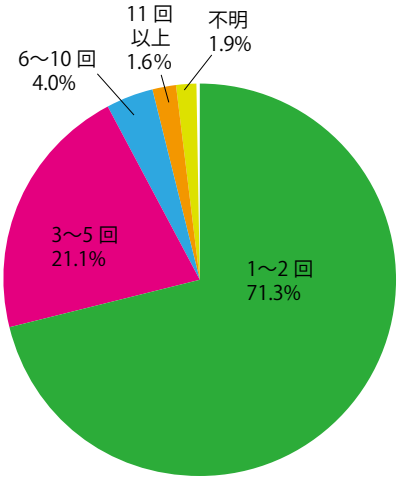
日本アミューズメント産業協会 (JAIA) が昨年 11 月 23 日の「第 18 回ゲームの日」にあわせ、JAIA ゲームの日公式サイトで実施した「ゲームセンターについてのアンケート」調査結果がまとまりました。今回は、調査結果を抜粋して紹介します。なお、詳細につきましては 9 月発刊予定の『アミューズメント産業界の実態調査』報告書に掲載される予定です。

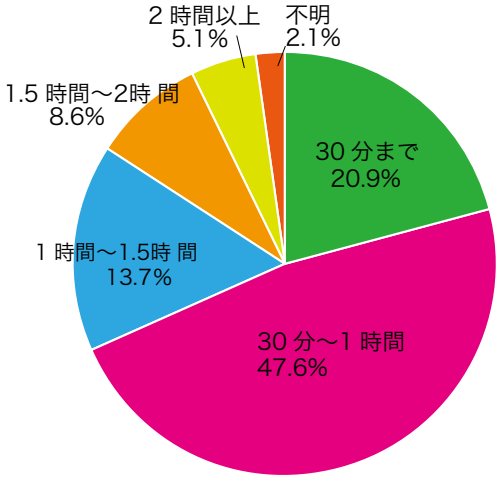
「ゲームセンターについてのアンケート」概要

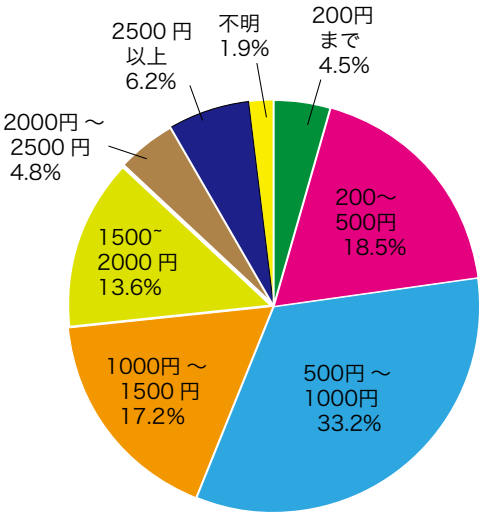
実施：JAIA「ゲームの日」公式サイト
調査期間：平成 24 年 11 月 1 日～
　　平成 25 年 1 月 31 日
回答数：1,395 名
　　ゲームセンター利用者　1,033 名
　　ゲームセンター非利用者　362 名

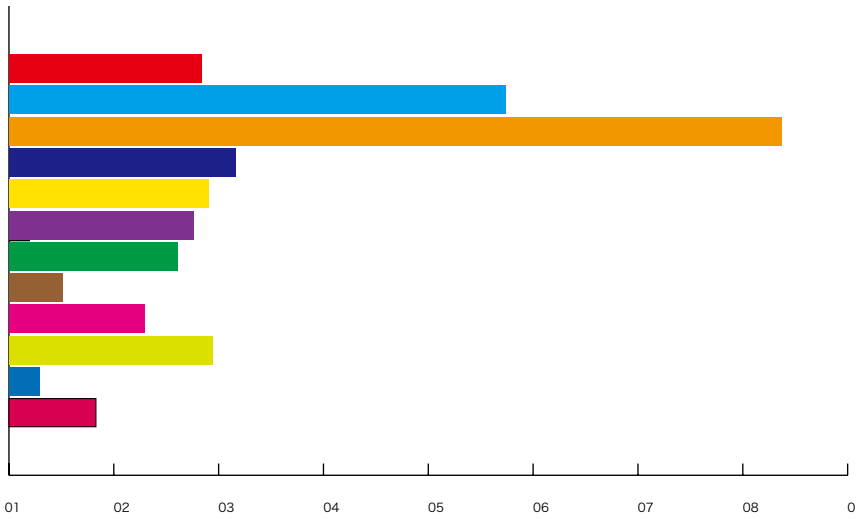





11 回
以上
1.6%
不明
1.9%
6〜10 回
4.0%
3〜5 回
21.1%
1〜2 回
71.3%


2 時間以上
5.1%
不明
2.1%
1.5 時間〜2時 間
8.6%
30 分まで
20.9%
1 時間〜1.5時 間
13.7%
30 分〜1 時間
47.6%


2500 円
以上
6.2%
不明
1.9%
200円
まで
4.5%
2000円 〜
2500 円
4.8%
200〜
500円
18.5%
1500~
2000 円
13.6%
1000円 〜
1500 円
17.2%
500円 〜
1000円
33.2%


01
02
03
04
05
06
07
08
0

JAEPO
JAPAN AMUSEMENT EXPO
セミナー・イベント

主催者イベント

ショー初日の２月 15 日、幕張メッセ国際会議場を会場に、JAMMA、AOU がそれぞれ主催するセミナーが実施され、２講座で人の受講者がありました。

今回は JAMMA では㈱船井総合研究所上席コンサルタントの宇都宮勉氏を講師に招き、「2013 年よりの業績アップの新基軸」をテーマに講演が行われました。AOU は、鈴木剛夫専務理事を講師に、「『風適法の解釈の問題点』専務理事がズバリお答えします」をテーマに講演を行いました。

さらに今回は初の試みとして、業界内の第一線で活躍する方々を講師に迎え、ワークショップ３講座が開催されました。

３講座はバンダイナムコゲームスの「クレナ 2」、セガのネットワーク「ALL.Net、ALL.NetP-ras」、タイトーの「ダイノキング」を使って、各社の担当者からトレブル対応、メンテナンスのノウハウなどが解説されました。

来場者に対して身近な機種をテーマに設定したこともあり、多くの受講者が熱心に講義を受けられました。

主催者イベント

今回の JAEPO では、これまでの AM ショー、AOU エキスポで好評を博していたイベントに加え、新たな主催者イベントが催されました。

接客デモンストレーション

初日の午後１時からは会場内 JAEPO ステージで AOU 主催の接客デモンストレーションが行われました。

今回はアドアーズ、カプコン、共和コーポ

今年も盛り上がった「みんなのクレーンゲーム選手権」

参加者の列ができた『連続ゲットに挑戦！」

遊園施設事業部　活動状況

JAMMA が協賛する 平成 25 年度「遊戯施設の運行管理者・運転者講習会」が開催されます。

一般社団法人　日本建築設備・昇降機センターが主催する平成 25 年「遊戯施設の運行管理者･運転者等講習会」が 4 月 18 日（木）に東京で、4 月 23 日（火）に大阪でそれぞれ開催されます。

同講習会は JAMMA が協賛しております。以下に開催案内と受講申込書を掲載致しますので、関心をお持ちの方は奮ってご参加ください。

平成 25 年「遊戯施設の運行管理者・運転者等講習会」
開催のご案内

主催：一般財団法人　日本建築設備・昇降機センター
後援：国土交通省、東京都、大阪府
協賛:一般社団法人日本アミューズメントマシン協会、
東日本遊園地協会、西日本遊園地協会、
一般社団法人東京都昇降機安全協議会、
一般社団法人近畿ブロック昇降機等検査協議会
日本ウォータースライド安全協会

近年の遊戯施設の事故等を受けて、日常における維持管理と運行に携わる所有者・管理者・運転者の問題意識、また、いざという時の的確な対応が最も重要であることを再認識させられることとなりました。

当財団では、例年、遊戯施設の所有者・管理者・運転者等を対象に、遊戯施設の適切な維持・運行管理及び事故防止を目的として、本講習会を開催しております。

本年についても下記の通り開催いたしますので、遊戯施設の所有者・管理者及び運転者の方はもとより、遊戯施設の安全確保等に関心をお持ちの方等、広くご参加いただけますよう、ご案内申し上げます。

第１　受講の対象

1）遊戯施設の運行管理若しくは運転等に関する実務の経験を有する方
2）遊戯施設の運行管理・運転等に関心をお持ちの方

第２　開催地・開催日・会場・定員

開催地	開　催　日	会　　場	定　員
東京会場	平成25年4月18日（木）	自治労第一会館　6階ホール 千代田区六番町1	150名
大阪会場	平成25年4月23日（火）	難波御堂筋ホール　8F-Aホール 大阪市中央区難波4-2-1	150名

遊園施設事業部　活動状況

第３　受講料（テキスト代を含む）

ア．協賛団体会員・当財団「昇降機検査資格者等名簿」登載者・・・・・・・・・・・　10,000 円

イ．上記ア以外の方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　12,000 円

ウ．昇降機及び建築設備検査資格者の両資格者で、両名簿同時登載者・・・・・・・・9,000 円

［受講料はお申し込みの際に同時に納入して頂きます。既納の受講料は如何なる場合も返金いたしません。お申込後協賛団体の会員と判明しても、受講料は返金いたしませんので、予めご了承下さい。］

第４　講習内容

（１）講義時間、科目名及び講師（予定）

講義時間	料目名等	講師（予定）
9：30～ 9 ：40	開講挨拶	主催者
9：40～10：40	遊戯施設に関する法令・規格等	開催地特定行政庁
10：40～12：00	遊戯施設概論	一般社団法人 日本アミューズメントマシン協会
13：00～14：30	遊戯施設の維持・運行管理と安全対策	一般社団法人 日本アミューズメントマシン協会
14：30～15：30	ウォータースライドの取り扱い	日本ウォータースライド安全協会
15：30～16：15	運転者心得	東日本遊園地協会 西日本遊園地協会
16：15～17：00	遊戯施設と講習会に関する感想文及び アンケート	

（２）遊戯施設と講習会に関する感想文及びアンケート

遊戯施設の運行管理等に関する「感想文」と簡単な「アンケート」を記入していただきます。

○感想文　テーマ（題）を決めて、当日事務局より配布する用紙に、300 ～ 400 文字程度の感想文を記入していただきます。事前に下書き等の準備をお願いいたします。

テーマの例　・日常業務と安全について　・事故防止について　等

○アンケートの項目例

・講習会の参加について　・勤務先（遊園地等）の業務について

・運転者等の心得等について　・講義全般について　等

第５　受講申込手続き

（１）受講申込方法

現金書留封筒に以下の３点（イ．ロ．ハ）を同封のうえ郵送して下さい。

イ．受講申込書（必要事項を記入）　・受講票（右側用紙を切り取る）

ロ．返信用封筒１通（受付後、折り返し受講票と領収証を返送しますので、定型封筒（長形３号）にご自身の氏名・送付先を記入し、80 円切手を貼って下さい。）

遊園施設事業部　活動状況

ハ．受講料

（ア）協賛団体（一般社団法人日本アミューズメントマシン協会、東日本遊園地協会、西日本遊園地協会、一般社団法人東京都昇降機安全協議会、一般社団法人近畿ブロック昇降機等検査協議会、日本ウォータースライド安全協会）会員または当財団「昇降機検査資格者等名簿」登載者・・・・・・・10,000 円

（イ）上記ア以外の方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12,000 円

（ウ）昇降機及び建築設備検査資格者の両資格者で、両名簿同時登載者・・・・・・・・・・9,000 円

（2）申込先　　〒 105-0003　東京都港区西新橋 1-15-5　内幸町ケイズビル　　3 階
一般財団法人　日本建築設備・昇降機センター　講習事業部内（運行管理講習係）
TEL　03-3591-2423　　FAX　03-3591-2431

（3）申込締切日

東京会場　　4 月 11 日（木）まで（当財団必着）

大阪会場　　4 月 16 日（火）まで（当財団必着）

＊ただし、両会場とも定員になり次第、締切りとさせていただきますので、お早めにお申し込み下さい。

（4）受講申込書及び受講票記入上の注意事項

イ．記入は青か黒のボールペン又はインクで惜書で正しく書き、数字は算用数字を使用して下さい。
なお、申込書は保存する為、消せるボールペンで記入しないで下さい。

ロ．受講票は太枠の中のみ記入して下さい。

ハ．該当箇所は○で囲み、※欄は記入しないで下さい。

ニ．受講申込書各欄記入上の注意事項

受講料　　上述の第３　受講料のア、イ、ウのいずれか該当する記号を○で囲んで下さい。

1．氏名　　受講者氏名を正確な字体でご記入下さい。（修了者には修了証書が発行されるため）

2．生年月日　　正確にご記入下さい 。（修了者には修了証書が発行されるため）

3．受講希望地　東京・大阪のうち、いずれか希望する方を○で囲んで下さい。

4．自宅住所　　受講票の送付先を自宅にする方は必ずご記入下さい。

8．実務内容　　遊戯施設に関する実務経験を有する方は、簡潔に記入下さい。
（例：運転、修理、検査、施工、運行管理等）
＊実務経験をお持ちでない方は 、「なし」とご記入下さい。

9．所属団体名　勤務先が協賛団体（一般社団法人日本アミューズメントマシン協会、東日本遊園地協会、西日本遊園地協会、一般社団法人東京都昇降機安全協議会、一般社団法人近畿ブロック昇降機等検査協議会、日本ウォータースライド安全協会）に加入している場合、当該団体の名称を記入して下さい。所属団体がない場合は空欄のままにして下さい。
＊協賛団体に加入している場合は、受講料（ア）￥10,000 となります。
該当する方は団体名を必ずご記入下さい。

10．名簿登録　　当財団の名簿登載をしている方は、登録番号と有効期限を必ずご記入下さい 。

第６　受講の通知

受講対象者には、開催日の前日までに受講票を送付いたします。
（受講票が届かない場合は、ご連絡下さい。）

遊園施設事業部　活動状況

第７　講習修了証の発行

全課程を修了された方には、後日、「修了証書」をご本人様宛てにお送りいたします。

※個人情報の取扱いについて
　講習会申込書に記載された個人情報は、個人情報保護法に基づき適切に管理し、修了証書の作成及び送付に使用いたします。

遊戯施設の運行管理者・運転者等講習会受講申込書

太枠内を記入して下さい。　※印は記入しないこと。

下記の受講料を添え、運行管理者等講習会の申込みをいたします。 必ず〇で囲んで下さい 受講料　ア　協賛団体会員及び名簿搭載者　¥10,000 　　イ　上記ア以外の方　¥12,000 　　ウ　昇降機・建築設備同時名簿搭載者　¥9,000	※受 講 地	東京・大阪
	※受講番号	
	※修了番号	

ふりがな 1. 氏　名	2. 生年月日 昭和・平成　年　月　日（満　才）
	3. 受講希望地　東京　・　大阪
4. 自宅住所（〒　-　）　TEL	
5. 勤務先名称	6. 所属部署
7. 勤務先住所（〒　-　）　TEL	FAX
8. 実務内容	実務年数
9. 所属団体名　勤務先が遊戯施設等の関係団体に加入している場合、当該団体の名称を記入して下さい。 （受講料ア¥10,000に該当する方は必ずご記入下さい。所属団体がない場合は空欄のままにして下さい。	

10. 名簿登録	昇降機検査資格者	搭載番号		有効期限	平成　年3月31日まで
	建築設備検査資格者	搭載番号		有効期限	平成　年3月31日まで

受　講　票　（太枠の中のみ記入して下さい）

受 講 地	東京・大阪	※受講番号
（ふりがな） 氏　名		
生年月日	昭和・平成　年　月　日（満　才）	

※出席証

（注意）
講習会当日受付に提示して下さい